高等学校 令和7年度（3学年用）教科 水産 科目 課題研究（船舶運航系）

教科：水産 科目：課題研究（船舶運航系） 単位数：4 単位

対象学年組：第3学年 B組

教科担当者：佐藤、木村、遠藤

使用教科書：（航海・計器、船舶運用）

教科 水産 の目標：
 【知識及び技術】 水産や海洋の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。
 【思考力、判断力、表現力等】 水産や海洋に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を養う。
 【学びに向かう力、人間性等】 職業人として必要な人間性を育み、よりよい社会の構築を目指して自ら学び、水産業や海洋関連産業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

【知識及び技術】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
船舶の安全かつ適切な航海について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。	船舶の安全かつ適切な航海に関する課題を発見し、船舶の運航や漁業生産に従事する者として合理的かつ創造的に解決する力を養う。	船舶の安全かつ適切な航海や漁業生産への活用を目指して自ら学び、水産業や海洋関連産業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 航海計画実習 2 AI就航予想プログラミング実習 【知識及び技術】 船舶を安全かつ適切に航海させるために必要な航海法や航海計器に関する知識と技術を取得する。 【思考力、判断力、表現力等】 船舶を安全かつ適切に航海させるための課題を発見し、合理的かつ創造的に解決策を見出す。 【学びに向かう力、人間性等】 船内を中心とする集団行動を通してみずから学び主体的かつ協働的に取り組むこと。	航海計画実習 (1) 三崎港往復航海下調べ ①水路図誌 ②航路標識 ③潮汐及び潮流 ④航海計画 ⑤下田港往復航海実習 教材 ①海図 ②水路誌 ③潮汐表 ④灯台表 ⑤水路図誌目録 2 AI就航予想プログラミング (1) 応用プログラミング ①プログラミングの学習精度 ②プログラミングの修正 ③AI就航予想プログラミング完成 教材 ①PC	【知識及び技術】 船舶を安全かつ適切に航海させるために必要な航海法や航海計器に関する知識と技術を取得している。 【思考力、判断力、表現力等】 船舶を安全かつ適切に航海させるための課題を発見し、合理的かつ創造的に解決策を見出せる。 【学びに向かう力、人間性等】 船内を中心とする集団行動を通してみずから学び主体的かつ協働的に取り組むことが出来る。	○	○	○	21
定期考査						
1 航海計画実習 2 AI就航予想プログラミング実習 【知識及び技術】 船舶を安全かつ適切に航海させるために必要な航海法や航海計器に関する知識と技術を取得する。 【思考力、判断力、表現力等】 船舶を安全かつ適切に航海させるための課題を発見し、合理的かつ創造的に解決策を見出す。 【学びに向かう力、人間性等】 船内を中心とする集団行動を通してみずから学び主体的かつ協働的に取り組むこと。	1 航海計画実習 (1) 下田港往復航海下調べ ①水路図誌 ②航路標識 ③潮汐及び潮流 ④航海計画 ⑤下田港往復航海実習 教材 ①海図 ②水路誌 ③潮汐表 ④灯台表 ⑤水路図誌目録 2 AI就航予想プログラミング (1) 応用プログラミング ①プログラミングの学習精度 ②プログラミングの修正 ③AI就航予想プログラミング完成 教材 ①PC (3) 救命講習 ①船体法規の操縦の計画 ②海上における遭難信号への対応 ③視覚信号による情報の送信と受信 ④生存技術の原則 ⑤救命設備及び機材並びにそれらの取扱い ⑥救出 ⑦生存のための医療知識 ⑧救命胴衣の使用法 ⑨水中への飛び込み並びに水中からの救命艇及び救命いかだへの乗り込み等の非常事態においてとるべき行為 ⑩救命艇及び救命いかだ並びに救命艇の進水及び操縦 ⑪応急医療（心肺蘇生法を含む。） ⑫信号装置及び無線救命設備の使用 (4) 消火講習 ①火災の性質 ②消火剤 ③消火設備 ④火災探知装置及び火災警報装置 ⑤防護用具、測定器等 ⑥防火組織及び操縦 ⑦消火作業 ⑧持運び式消火器の消火剤の充填 ⑨各消火器の使用法の実演 ⑩消火ホースによる消火作業の準備	【知識及び技術】 船舶を安全かつ適切に航海させるために必要な航海法や航海計器に関する知識と技術を取得している。 【思考力、判断力、表現力等】 船舶を安全かつ適切に航海させるための課題を発見し、合理的かつ創造的に解決策を見出せる。 【学びに向かう力、人間性等】 船内を中心とする集団行動を通してみずから学び主体的かつ協働的に取り組むことが出来る。	○	○	○	31
定期考査						
1 航海計画実習 【知識及び技術】 船舶を安全かつ適切に航海させるために必要な航海法や航海計器に関する知識と技術を取得する。 【思考力、判断力、表現力等】 船舶を安全かつ適切に航海させるための課題を発見し、合理的かつ創造的に解決策を見出す。	1 航海計画実習 (1) 東京湾港往復航海下調べ ①水路図誌 ②航路標識 ③潮汐及び潮流 ④航海計画	【知識及び技術】 船舶を安全かつ適切に航海させるために必要な航海法や航海計器に関する知識と技術を取得している。 【思考力、判断力、表現力等】 船舶を安全かつ適切に航海させるための課題を発見し、合理的かつ創造的に解決策を見出す。				